

議会活性化調査特別委員会

第4回町議会モニター会議(R5.11.21)

(意見聴取一覧)

議会モニター意見集計(10人)

(単位:人)

議員報酬		政務活動費	
増額(30万円以上～)	1	必要だと思う	7
増額(27万円以上～30万円未満)	1	必要ない	2
増額(24万円以上～27万円未満)	6	わからない	1
現行どおり(23万6,400円)	2		
合計	10	合計	10

No.	議員報酬	政務活動費
1	<p>今の額が適当とは考えるが、世の中の情勢、そういうものを見た時に若干の引上げは必要。 具体的な金額等は、<u>現行か、24万円から27万円。</u> 最終的には、議員の皆さんが自分たちで決定されることになると思う。そこについては自分たちの日頃の活動等を自分たちで評価する点からいけば、自分たちで判断されるのが適当かと思う。我々が高い安いというのは失礼になるのかなという気がする。</p> <p>※アンケート回答 24万円以上27万円未満</p>	<p>他の自治体、あるいは国会議員を見ると不明確でどんぶり勘定であるので、そういうところをきちんと線引きし、しっかりするという前提であるならば導入してもよい。 新人の議員さん方は非常に熱心に取り組んでいるようなので、それに伴う活動費は、<u>若干は必要なのかな</u>という気がする。</p>
2	<p><u>現行どおりでいい</u>と思う。 理由は、年収は370万円という話である。議員の年齢を見ると2人を除いて、みんな年金受給者である。そうすると、年金プラスこの今の現行どおりでいっても十分やっていけるのではないかと思う。</p> <p>※アンケート回答 23万円以上24万円未満(現行どおり)</p>	<p>政務活動費は、<u>是非とも導入してください</u>。これは必要です。一生懸命やられている方はやっぱり政務活動費は必要です。これは本当に問題になると思うが、やっている人、やっていない人というのは話的にはできないかもしれないけれども、毎月1万円でも2万円でも政務活動費を加算してあげれば、それなりに行動を一生懸命やっていただくことにもつながると思う。</p>
3	<p><u>ちょっと安い</u>のかなという感じている。 さつま町の町民の年収とあまりにも差があってもどうなのかと思う。 8月の議員への調査結果を見た時に27万円未満が多いという感じはしたので、それぐらいまではあったほうがいいと思う。</p> <p>※アンケート回答 24万円以上27万円未満</p>	<p>実際どこまで動いているのかは、わからないが、<u>すごく動いている方は動いている</u>。そういう活動の報酬というのはいやはいや必要だと思う。議員さんによって意欲に差がある。全員に同じ活動費ではなくて、活動に対して頑張っている方には活動費で調整するようなかたちを取ったらどうかと思う。</p>
4	<p>議員になったことがないので、どれだけ必要なのかわからないが、<u>24万円以上27万円未満</u>という感じだ。冠婚葬祭費とかいろいろと出が多いので今よりは<u>ちょっと上げた方がいい</u>のかなと思う。 純粋に生活で使える給料であればいいのかもしれないが、議員という役柄、出が多いので<u>ちょっと上げていい</u>と思う。</p> <p>※アンケート回答 24万円以上27万円未満</p>	<p><u>頑張っている方には是非あげていただきたい</u>。 個人差を付けることも必要だと思う。是非、頑張っている方には政務活動費の差は付けて欲しいと思う。町民へも説明ができると思う。</p>

No.	議員報酬	政務活動費
5	<p>若手の議員を増やしたいという声が多いという面で考えると、やはり<u>ちょっと安い。23万6,400円では安い。</u></p> <p>一生懸命活動されている方々は特にプライベートな時間もほほほほないような感じで動かれている。</p> <p>改革するタイミングというのを失うと、子どもの人数というのも6年後が結構半分ぐらいに減るような試算が出ていたので、若手だったり、子育て世代の人達の意見を取り込みやすくするには<u>報酬を上げて、若手の議員さんが育っていけばいい</u>と思う。</p> <p>※アンケート回答 24万円以上27万円未満</p>	<p><u>政務活動費の支給については、必要だと思う。</u>他市町村や他国だったり、向上している地域の視察だったり、参考文献だったりというのを取り入れて、視野とか知識を深めてもらったほうが、落とし込みやすいと思う。一般質問などの質も上がってくるのではないかなと思う。地域の方々との関り方だったり、そういうのに対してもやはりある程度の経費は必要だと思う。</p>
6	<p>報酬の金額を知った時には、本当に少ないなと思った。<u>やる気になるためにも報酬は高いほうが良い。</u></p> <p>若い人もやってみようかなと思える方法ができればいいと思う。</p> <p>※アンケートの回答は、30万円以上</p>	<p>活動している人、していない人と見分けるのは、すごく難しいと思うが、<u>いろんな活動を一生懸命してくださる方には、政務活動費はとても必要だと思う。</u></p>
7	<p>今の議員になってから2年半の間に、鹿児島県の最低賃金も10%以上上がっている。それを考えてもここは<u>見直していいのではないかな</u>と思う。定数も減る。当然、最終的には町民の意向も含めて決められることだと思う。</p> <p>※アンケートの回答 24万円以上27万円未満</p>	<p>広報活動をされている議員と、全くされない議員との差がある。それを啓発する意味でも広報活動費、それと自分でいろんなことを調べるためにもある程度の費用がかかってくると思うので、それを促進するためにも、そういう意味での<u>政務活動費は必要と思う。</u>もちろん、領収書を必ず付けるなど、そこをはっきりしていただきたい。</p>
8	<p>町長の報酬の30%である。</p> <p>類似規模でみると、枕崎市は、14人で一人275,000円。市長751,000円の36.6%であり、さつま町に当てはめると288,000円。伊佐市は、市長の33.5%、阿久根市は、市長の32.9%からみて、さつま町を33%に当てはめると<u>260,000円となる。現行より、23,600円の増</u>であり、全国の類似団体とほぼ同額になる。</p> <p>※アンケートの回答 24万円以上27万円未満</p>	<p><u>必要ないと思う。</u></p> <p>政務活動費の適正な運用及び使途の透明性の確保がなされるのか。公私の支出の区別を判別するための議会事務局及び監査事務局の事務の煩雑につながる。</p> <p>私的な支出が後を絶たないなどの理由により、大阪市、泉南市(H28年 廃止)、兵庫県小野市(H29年 廃止)他、千葉県宮里市、北海道滝川市なども廃止している。</p> <p>市議会での政党に対する政務活動費の支出は見られるが、無所属議員のみの小さな地方議会においては、政務活動費の費用対効果があるのか疑問。個人の活動に大きな差があるのではないかなと思う。</p>

No.	議員報酬	政務活動費
9	<p>ちょっと安いのではないかと感じている。賃金アップも言われているところで、もし若い方が活動をするにあたってはやはり多少上がった金額の方が活動しやすいと思う。</p> <p>安いから何かと兼業するようなことでは、本末転倒ではないかと思うので、しっかり報酬として月額を上げる必要があると感じている。</p> <p>当然、子育て世代の人達が議員になった場合は、少々これでは不足かなという気がする。</p> <p>※アンケートの回答は、27万円以上30万円未満</p>	<p>活動をする内容によっては、各議員それぞれ必要な経費があると思うし、そういうのが出てくるようであれば、必要だと思うが、現時点では正直なところ分からない。</p> <p>報酬が上がった段階でそれでまかなえるのかもわからないし、まかなえるようであれば政務活動費は必要ないと思う。ただし、議員の活動を、しっかりやろうと思えば24時間365日、町政のことについて頑張っていたら月額の金額は安いと感じる。</p>
10	<p>工度良いと判断をした。町民アンケートでも45%の方が現行で良いというような集計になっている。一方、参考人意見聴取では、「値上げ(もしくは)若干の値上げ」という項目が多いが、参考人の中には報酬を生活給というような捉え方をされている方がいたようだ。あくまでも議員活動に対する報酬だということで、生活給という捉え方はまずいのではないのかなと私は感じる。現在の年収は、370万円程度であるが、資料では、本会議・全協で約40日、その他、年間活動が平均で31日。約70日程度の活動ということで、370万円を割れば二、三万円。町民が一律にそれだけ稼げる人は少ないと思うので、やはり現行でいいのではないかとということ、県内20町村の報酬の表を見れば、さつま町議会議員の報酬も年間の報酬額も安くはないということで、現行で良いと思う。</p> <p>※アンケート回答 23万円以上24万円未満(現行どおり)</p>	<p>町民アンケートの中等を見ながら、「必要だと思う、必要ない」といろいろあったが、県内の20町村の中でも条例化しているところは1か所。実際は支給をしていないということであったので、時期尚早。議員の皆さん方の頑張りようでまた今後、検討していただければいいのではないかと判断をした。それぞれ、自分の家庭に捉えれば家計のやりくりが違うのだから、さつま町も一般財源率が32%程度であり、やはり我慢するところはお互いに我慢して頑張ってもらおうというやり方がいいのではないかと思う。</p>